

河川愛護モニター活動紹介

平成17年度河川愛護モニターの皆さん、一年間おつかれさまでした!

平成17年度モニターさんは、今回の報告を持ちまして一年間の任期が終了となりました。
今回は、モニターのお二人から一年間の感想を頂きましたので、4月5月の活動報告とあわせて紹介します。

「**梯川が大事にされるように、
子供たちに伝えたい**」

■一年間、梯川を見続け思ったこと

この1年、梯川で、散歩やジョギング、ボートなどの部活動、畑仕事や工事関係者などいろいろな市民の方と出会い、今までと違うたくさんのことがわかりました。防災面では、増水を知らせる監視カメラ、堤防の補強工事、排水ポンプの力強さ。市民が親しめるようにと工夫された岸辺での観水施設。6月の梯川のごみ拾いでは、くずの茂みの奥まで探し回る親子連れが印象に残りました。今後は、梯川がかけがえのないポイントとして大事にされるよう市民、子どもたちに伝えていきたいと思っています。



平成17年度
梯川河川愛護モニター
藤本 義久さん

「**憩いの場としての梯川に
期待します**」

■一年間、梯川を見続け思ったこと

この1年間、いろいろ歩いてみると、四季の河川敷、堤防を彩る草花がとてきれいであり、水鳥等の鳥類が数多くみられました。
水辺に親しむための低水護岸も方々にでき、市民のためのウォーキングコースも出来ました。
今後も、小松市民の憩いの場としての梯川の堤防や河川敷が、安全に整備されることを期待いたします。特に手軽に水辺に下りれるよう、階段等きめ細かく設置されたらよいと思います。



平成17年度
梯川河川愛護モニター
荒木 嘉友さん

■4月・5月の活動報告

4月20日の安全利用の点検で色々アドバイスや報告を聞き、河川の改修工事の現場を対岸より見てきました。河川は4月より水が少ないが、雪解けのためかどんよりとした濁りの流れでした。

目についた事は、堤防や河川敷の大根の花が満開で白いじゅうたんのようでした。また、陽気に誘われたのか、堤防上の道路をウォーキングする人たちが多く、3・4月と比べると、格段の多さでした。4月ごろよく見られた水鳥はあまり見られないようでした。佐々木町あたりの水門にアオサギが一羽見られました。また、大根の花がたくさん咲いていたせいか、堤防や河川敷のゴミがあまり目立ちませんでした。



大根の花

新モニターの皆さんに意気込みを聞きました!

梯川を見て思ったこと、感じたことなど、色々な報告をお待ちしています。一年間よろしくお願いします。

「**自然環境について思いを伝えたい**」



平成18年度
梯川河川愛護モニター
西野 広一さん

梯川では、用水のために水をとると無水空間ができ、魚が上流に上がれないコトがあります。そのため魚など川の生態系が少し心配だと感じています。今まで、私は洪水に対しての意識が強かったのですが、これからは環境や利水のことも勉強し、自分なりの思いを言えればと思います。

「**もっと子供たちに川に親しんでほしい**」



平成18年度
梯川河川愛護モニター
井上 さつきさん

梯川は自然環境が豊かできれいな川です。私は子供の頃、川でよく遊んでいたのですが、今の子供たちにももっと川に親しんで欲しいと思っています。また、植物・昆虫などの生き物が好きですので、人間も含めて、川に関わる生物・自然などを見ていきたいと思っています。

お問い合わせ先

国土交通省金沢河川国道事務所調査第一課 TEL076-264-8800

小松出張所 TEL0761-23-4000

ホームページ <http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/>

広報「かけはしがわ」は、ホームページでもご覧になれます。



国土交通省 北陸地方整備局

金沢河川国道事務所

本誌は古紙100%の再生紙を使用しています



2100

環境にやさしい植物性大豆油インキを使用しています



かけはしがわ



発行:国土交通省金沢河川国道事務所

平成18年8月6日(日)

梯川手づくり学習館OPEN!!



特集

◆水の関所 「梯川手づくり学習館」の全て ◆河川愛護モニター活動紹介 平成18年度モニター紹介

平成18年8月6日(日)10:00に、前川排水機場内に「梯川手づくり学習館」がオープンします。1階には梯川手づくり水族館、3階には前川排水機場見学コーナー・野鳥観察コーナー・川の学習コーナーが設けられ、梯川の歴史や動植物の情報を、簡単に楽しく調べることができます。

6日のオープン当日は、降雨体験装置による大雨体験コーナーや親子釣り教室、クイズ大会や写真展などが開催されます。



梯川右岸堤防(小松市能美町地先)の消火活動に感謝状

平成18年6月20日に発生した梯川右岸堤防(小松市能美町地先)の火災において、速やかな消火に勤められた石川舗道株式会社代表取締役社長:堀伸市さんへ、金沢河川国道事務所長:伊藤正秀から7月11日に感謝状を贈りました。



感謝状を受ける石川舗道の堀社長(左)

石川舗道(株)の堀社長は、6月20日17時15分頃、梯川の川表側の堤防法面から出火しているのを発見。当事務所小松出張所へ通報するとともに、自社社員に道路舗装用の重機(タイヤローラー)での散水を命じ、速やかな消火に勤められました。堤防法長3~5m、延長約44mが焼けましたが、速やかな消火活動により被害の拡大を未然に防ぐことができました。

水の関所 ～市民のみなさんと考えた～ 梯川手づくり学習館のすべて!

市民の提言から生まれた学習館

梯川手づくり学習館は小松市民でつくられた「明日の小松をデザインする会」(以下、明日デの会)から提出された提言書をもとに、明日デの会と金沢河川国道事務所が共同で企画してつくりあげました。展示内容やオープニングイベントなどの企画内容は、学習館準備委員会を発足させ、熱心な議論を積み重ね練り上げられたものです。今後は年間を通してのイベントを企画していく予定ですので、たくさんのみなさんの参加を期待しています。

梯川手づくり学習館開館時間

平日 9:00～16:00 (土日祝日は休館日です。)
入場無料

団体でのご来館や施設案内が必要な場合は事前に予約が必要です。

連絡先 小松出張所 小松市小島町27-2 TEL 0761-23-4000



熱く議論する会員のみなさん

1階 手づくり水族館はみなさんの手でつくり上げていきます!! 手づくり水族館

この水族館は「手づくり水族館」の名前の通り、みなさんが梯川で捕まえた魚を展示していきます。紹介パネルや検索システムと実物の魚を照らし合わせて梯川に棲む魚を学習することができます。

よく見られる魚

- キンギョ
- ウグイ

少なくなっている魚

- メダカ
- タイリクバラタナゴ

魚展示コーナー

上流の魚
下流～中流の魚
希少種・外来種
その他生物

パソコン学習コーナー

捕まえてきた魚などの名前や生態がパソコンで調べられます。

捕獲ポイント掲示板コーナー

捕獲ポイントの掲示板は、みんなが魚を捕まえた場所を記録していくコーナーです。

みんなで作ろう! 梯川手づくりマップ

こんな魚がこんな所にもすんでいた! といった新たな発見や驚きがあるかも…。

受付水槽

捕まえてきた魚はここへ入れてください。

手づくり水族館のルール

- ・インターホンで職員を呼びだします。
- ・捕まえてきた魚を受付水槽へ入れます。
- ・マグネットプレートの記入を行います。
- ・梯川手づくりマップにマグネットプレートを貼り付けます。

禁止事項

- ・梯川以外の魚を持ち込むこと
- ・体長20cm以上の魚を持ち込むこと

3階 前川排水機場見学コーナー

小松ドームを2時間半で一杯にする排水能力を持った前川排水機場の中を見学するコーナーです。
前川排水機場の目的や効果を学習することができます。

※見学は職員が案内しますので事前に予約が必要です。



前川排水機場の内部

かけはし川の由来
かけはし川ができるまで
昔のかけはし川・今のかけはし川

洪水情報

かけはし川の洪水と治水

かけはし川 3Dシミュレーション

前川排水機場の役割

川の学習コーナー

野鳥観察コーナー

パソコン学習コーナー

衛星写真

野鳥観察用双眼鏡・フィールドスコープ
屋外観察もできます!
双眼鏡やフィールドスコープをレンタルできます。希望される方は4階事務室へお越しください。

川の学習コーナー



梯川の歴史や治水事業について学習するコーナーです。
かけはし川3Dシミュレーションでは梯川上空を自由に飛びまわる体験をすることができます。
総合学習や校外学習などの成果の発表の場としても利用できます。



前川排水機場周辺で見られる鳥たち

野鳥観察コーナー

前川排水機場周辺には、たくさんの野鳥たちが訪れているのをご存じですか?
野鳥観察コーナーには、野鳥を観察するための双眼鏡やフィールドスコープが準備してあり、手ぶらで来ても野鳥観察が楽しめます!
また、ここには野鳥を調べるための図鑑やパソコンも用意してあります。
野鳥の美しい姿やしぐさを観察し、野鳥と一体となった楽しい時間をここですごしてみませんか。



みなさん是非遊びに来てください。お待ちしております!!
夏休みの宿題にもどろんどろんご利用ください!